

資料 1

第2回 職員検討会
平成25年8月22日

第2回テーマ	分類	意見
府中市内で行われている行事で、新庁舎において積極的に行うと良いと思うもの	祭り・イベント	JAZZ in FUCHU
		ラグビーやサッカー、競馬などのパブリックビューイング
		くらやみ祭り、商工祭り、福祉祭り、環境祭り、農業祭り、NPOボランティア祭り、市民芸術文化祭、敬老の日記念大会
		東京競馬場の花火観覧
		どんど焼き
	式典	消防団の出初式
		市民表彰式
		表敬訪問
	交流スペース	青少年の交流の場
		スポーツ子供教室
		遺跡発掘体験エリア
		市民向け交通安全教室
		屋上で農業体験
		打合せスペース
	飲食・物販	カフェ
		福祉喫茶
		コンビニ
		屋上でビアガーデン(地元企業と協働)
		フリーマーケット
		朝市、農作物直売所
		福祉作業所等で作られた家具などを使う
	情報発信・啓発	児童虐待予防の啓発
		納税キャンペーン
		福祉啓発スペース
		市政PRスペース
		市民活動の告知宣伝スペース
		市民文化団体の作品展
		選挙啓発ポスターコンクール
各部・課において、現在実施しているものや今後必要だと思われる「市民活動」「市民協働」	啓発活動	子育て支援活動
		選挙啓発活動(明るい選挙推進委員など)
		環境啓発活動(水辺の楽校、美化清掃、クール・エコなど)
		コミュニティビジネス
		コミュニティカフェ
		就職活動セミナー
		手話、点字等の講習
		地域まちづくりのワークショップ(まちづくり整備方針の見直し、策定など)
		防災訓練
		防犯グッズ利用の促進、地域防犯活動
	活動発表	伝統芸能の発表(囃子・太鼓・民謡など)
		自衛消防などの定期PRや活動報告
	地元物産の販売	農工大などで栽培した府中産野菜を使った飲食店
		F級グルメ飲食店
		農産物等の直売
		一時的なテナントスペースの設置
	その他	公衆Wifiの導入
		税の作文コンクール(中学生を対象)
議会機能について	ハード	議場がコンサートホールになるように(中学生の合唱など)
		展望スペースを兼ねた議場及びカフェ
		議場は1階でオープンな場所に
		ガラス張りで市民に身近な議場
		公式な式典にも、議場としても利用できる大会議室
	ソフト	傍聴したいと思う議会
		パブリックビューイングにも使用可能な大画面モニターで議会の中継を行う

第3回テーマ	分類	意見
市民からの意見に対し、職員の立場から考えられる具体的なアイデア等がありますか？	地元企業との協働の場、産官学の活動の拠点、新しい産業や企業を創生するディスカッションの場	市民の健康を考える産学官連携 例) サントリー：ノンアルコール飲料の提供 大学：新入生歓迎コンパでサントリーをPR 市：急性アルコール中毒を減らす啓発
		災害時にサントリーが水の提供を行う
		大学や企業から講師を招き、市民や職員のための研修など行う
		外語大やNPOを活用し、市内の外国人が地域や生活にうまく溶け込めるような場を設ける
		農工大や農業高校産の野菜直売所・市民農園の支援・ペットの健康相談・災害時のペット保護や救護の実施
		地元企業の就職セミナー
	マンション等による、自治会問題を相談できる場所、相談所の提供	自治会・連合会のためのスペース
		マンションの管理組合関係者を集めた交流の機会を設ける
		市民相談の拡充
		自治会同士であれば、近隣の文化センターを利用すべき
	行政も観光に力を入れて欲しい	観光マップの販売、観光ルートの策定
		ふるさと府中歴史館を新庁舎に組み込み、歴史のまち府中をPR
		ポスター展示
		府中マラソンをさらに大きく発展させ開催
		姉妹都市の佐久穂町の特産物直売
		ドラマや映画の撮影場所として使ってもらえる庁舎に
		建物自体が観光資源となるような庁舎に
	若者に市役所のアピールを	自由に使える休憩スペース・カフェ等、居心地の良い空間
		街コンや婚活の場を提供
「市民活動」における市民と行政との関係をより良くするための庁舎の役割について		気軽に使える開かれた打合せスペース
		個別相談しやすい窓口
		市民活動PRの支援
		各市の広報、祭りの情報を手に入れられるスペースを市民が通る身近な場所に設置する
		駅前再開発の市民活動拠点との役割の棲み分け
東日本大震災の際に職員の目線で感じた事、新しい庁舎において検討・改善すべき事	避難経路	避難しやすい経路の確保(ベランダを各階に用意し、災害時に避難できる様にする等)
		複数の避難路を確保
		建物内にも、一時的に避難のできる場所があると良い(エレベーターホールなど)
		広い避難スペースが必要
		初めて来た人、子供にも分かる避難経路の表示
	避難訓練	避難訓練を繰り返し行うべきと感じた
		職員避難訓練ではなく、市民も参加した来庁者の誘導訓練を実施すべき(役割分担の明確化)
	災害情報	災害速報が確認できるよう、庁舎内にテレビが必要
		災害情報が一目で分かる掲示板を各階に設置
	設備関係	非常用電源を長時間対応にする ・市内大企業等の屋上などに設置協力要請 ・パソコンが使用できないと業務継続できないため、電源・システムダウンを防ぐ
		貯水槽や非常用発電機の設置
		防災対応便所や災害時のための便槽(地下ピット)の設置
		消火設備の充実
		停電時でも流せるトイレ
		雨水の再利用
	受入・備蓄スペース	防災グッズを課毎でも管理できる、収納場所があると良い
		防災備蓄倉庫の設置
		カウンター下に来庁者用のヘルメットを備蓄
		受入れ物資の保管場所
		帰宅困難者・移動の難しい避難者の受入れスペース
	その他	停電に備え、階段など奥まった場所にも自然光が届く設計
		防災課と本庁は同じ拠点とし、災害対策本部は本庁舎で開催
		災害時に自転車無料貸出し
		市金庫、出納課金庫のセキュリティを改善

第3回テーマ		分類	意見
現在の庁舎において、ユニバーサルデザインの配慮が必要だと感じる事	交通	階段・通路等	職員専用の動線やバックヤードの確保
			障害物のない共用部分
			階段や通路などのスペースを広くとり、明るくする
			階段の上り下りが少ない庁舎
			駐車場・駐輪場からの動線も含めたバリアフリー
			駐車場(特に優先車両)の増設
		エレベーター	台数を増やす
			職員用エレベーターを設置する
			ボタンは低位置とする
			ストレッチャーを乗せられる広さにする
			市民が多く利用する階(低層階)にエスカレーターを設置する
			車椅子・ベビーカー利用可能なエスカレーターを設置する
	情報	サイン・案内	庁舎案内図の位置
			行き先の課・係を番号で表示・案内
			課表示ではなく、手続き表示にしてみてもどうか
			集客の多い課については番号札の設置
			外国語・点字表記のサイン
			車椅子の人の視点に合わせたサインの表示
			配置の案内を柔軟にできる設備
			インターネット等が使えない人でも、情報入手に困らない運用が必要
	もの	窓口・課配置	来庁者が多い部署を低層階に配置
			市民対応のある課、手続きで関連する課をワンフロアに集約
			待合スペースを十分用意し、プライバシーに配慮する
			休憩用のベンチスペースの増設
			1階ロビー等のスペースは、なるべく壁で仕切らない
			カウンターの角をなくす
			椅子・カウンターの高さ(肘掛けの有無等)
			ハイカウンターとローカウンターの使い分け基準の作成
		トイレ	昼食時の歯磨きなどにも使えるトイレ
			パウダーコーナーの設置
			各階にだれでもトイレを設置
			子供が座れる便座
		授乳室・キッズコーナー	キッズコーナーの設置
			授乳室を明るく清潔に、数を増やす
			子育て関連部署など、子供連れの市民が多いフロアに設置する
			男性でも利用可能なようにする
		その他	エアコンの個別設定
			明るく開放感のある庁舎
			災害時に避難しやすい構造
			エントランスでベビーカーやキャリーカートの貸出しをする

第4回テーマ		分類	意見
現在の窓口形態で検討・改善すべきところ	受付・窓口業務の形態	各課の配置	関係する課が別フロアに分かれている
			各課に様々な業務が分かれ、手続きの際にたらい回しになる
			第2庁舎に入っている課を本庁舎に集約する
		案内関係	コンシェルジュサービスが必要
			総合窓口でできる手続きがわかりにくい
			総合案内とフロア案内の連携がとれていない
		窓口スペース	窓口に対して背中を向けた座席配置となっている
			窓口に市民が来ても気が付きにくい
			窓口数が不足している
	相談窓口	窓口のわかりにくさ	庁舎内の平面構成が複雑なこと、案内表示が不十分なことから目的の窓口にたどり着けない
			部課名が頻繁に変更され、そのたびに窓口の場所が分からなくなる
		手続き	すぐに済む手続きをまとめた窓口をつくる
			手続きの流れに沿った位置に記載台を設置
			発券機を複数課で利用できるとよい
		カウンター	仕切りがない、席の間隔が狭い、カウンターと待合い席との距離が近いなどプライバシーに配慮されていない
			個別相談室を各課に最低一つは設置してほしい
			ハイカウンターとローカウンターの、数のバランスが悪い
	待合い	待合いスペース	待合スペースが狭く、席数が足りていない
			高齢者、車いす、障がい者の利用に対応していない
		その他	キッズコーナーの設置
			待ち時間を有効に過ごす方法がない
	その他	執務室	収納スペースなど雑然たる状況
手続きが分かりやすい窓口にするために必要なこと		各課配置	転入・出生等、手続きの多い人がスムーズに移動できるフロア配置
			関連する課をワンフロアに集約
		案内	課名ではなく、手続内容を表示する
			表示の仕方を工夫する
			・番号や記号、色でわかりやすく
			・大きなフロア案内図を設置
			・混雑状況を電子掲示板で表示
			・外国語・手話対応ができる窓口を表示
			図書館の蔵書検索のような手続き検索システムの導入
		手続き	手続き、組織の簡素化
			窓口対応の多い課には発券機を設置
			課毎に作成している手続きに関する案内マニュアルを庁内で統一する
			窓口に市民が来たことを気づきやすい仕組みにする
			目的のはっきりしない問合せにも対応できる窓口
			専門的な知識を持った人の育成
		待合い	来庁者数に応じて、待合いスペースを十分確保
			情報発信（ニュースやイベントの模様など）
			大型ディスプレイによる番号呼び出し
			発券ではなく席に番号を付けて、席の順番に案内してはどうか
			離席しても手続き完了がわかるようポケベルを配る
		相談	プライバシーに配慮したパーテーションの設置
			相談室の設置（個室の場合は出入り口を2か所設ける）

第5回テーマ	分類	意見
現在の執務環境で感じていること	執務環境	自然光が入ってこない、暗い、西日が強い時があるので直射日光が当たらない方法の工夫がほしい
		キャビネットの高さが高く、自然光が遮られて暗い
		照明と机配置がアンバランスで席の位置によっては手元が暗い
		→タスク照明が良い
		夏暑く冬寒いことに加えて、空調の個別管理ができない
		→各フロアごと(執務スペースごと)に空調の温度調整ができると良い
		→効率のよい空調計画(個別制御、建物構造)
		執務室が狭い
	収納関係	収納キャビネットが不足している
		人から見えにくいところほど、書類が積まれている
		図面を置く場所がなく、工事用書類がかさばる
		カウンター付近に書類を置いているため、市民対応中に他の職員がうろついてしまう
		書類が多い
		→書類の電子データ化(PDF等)
		書類が分散して保存されていて探しづらい
		執務室利用のルール(書類整理やレイアウト)が必要
		各フロアに書庫的なスペース
	それ以外の什器備品	壁、キャビネットの色味を統一させる
		スライドキャビネットがあるのが便利
		異動のたびに机の荷物を入れ替えなくていいようにサイズを統一した個人キャビネットがほしい
		課内にコピー機がない
		各課に傘立てがほしい
		カウンターと机が近い
	会議室	会議室が少なく予約が取りにくい(システムの改善が必要)
		施錠された部屋での作業(発送作業等)に会議室を利用せざるを得ない
		→フレキシブルに使える小会議室(発送作業など鍵をかけたい部屋)が各フロアにあればよい
		会議室の他にプロジェクターやスクリーン当設備のある研修室がほしい
	休憩室	休憩室は職員と市民は別の方が良い
	更衣室	更衣室のロッカーが狭い
		更衣室に手洗いがあれば良い
	セキュリティ	窓口と執務室の距離を離してほしい(個人情報がかけてしまう)
		職員のプライバシー及び書類等が見えない空間
		市民から見て、執務室内の見通しが良すぎる(常に市民の目にさらされている)
		執務室の入り口の境目が分かりづらく、市民が入ってくることがある
		業務用のエレベーターがあると良い(大きな荷物を運ぶときに使えない)
		エレベーターにガラス窓をつけてほしい(防犯対策)
		現金輸送経路の確保
	その他	電子決裁化
		本庁舎、第2庁舎の分散化
		事務室はオープンでなければいけないが、東京都庁のような閉ざされた事務室。職員呼び出し用ベルの設置
		職員専用の出入口
		避難経路(二方向、内と外)
		カウンター並びの出入口扉に工夫がほしい
		土曜開庁を意識した職場配置
		パソコンや電話の配線が乱雑なため、無線LANにしたらどうか
課相互のコミュニケーションを促進する為に、どんな取組が必要か	関連課の集約	関連性が高い課を集約し、できれば同じフロアに配置する
	動線・視界	キャビネット等の高さ制限をする
		見通しの良いフロアレイアウト(ただし手元は見えない)
		カウンターの内側(執務室側)を自由に通行できるように動線を整備(他の課へ入りやすいように)
		見通しが良い配置計画
		部署ごとに仕切りのないフロアレイアウト
		関連性の深い課をワンフロアに集約し、上下移動を減らす
		エスカレーターを設置
	打合せ	各フロアに会議室を設ける
		少人数で打ち合わせできるスペースを作る
		気軽に打ち合わせができるような立ち話スペースの設置
	休憩スペース	職員専用の休憩スペース
		喫煙所は各フロアに設置してほしい
		フロアごとに休憩スペースや自動販売機などが設置されている共有スペースを作る

第5回テーマ	分類	意見
福利厚生施設における現状の課題と、新庁舎での要望について	休憩	市民の目を気にすることなく屋食がとれる場所がほしい
		屋上へ自由に出入りでき、弁当が食べられるようにする(屋上緑化を行い、居心地のよい空間とする)
		体を動かせるスペースがほしい
		仮眠がとれるスペースがほしい
		自動販売機とテーブルがあり、立ったまま休憩できるスペース
		大國魂神社の樹木を眺められるような休憩スペース
		自動販売機を休憩室等各フロアにほしい
		厚生室は男女別のものと共有できるようなスペースと両方あると良い。和室の休憩室も必要
		アルバイトさんのための休憩所
		クーリングスペース(外が暑く、現場から帰庁した際に、一時的に体を冷やすことができる部屋)の設置
	物販飲食	タニタ食堂のようなレストランがほしい(価格と味のバランス)
		眺望を楽しめるようなレストラン
		中途半端なレストランは不要、カフェやコンビニで十分
		1階にコンビニを設置してほしい(市民・職員とも便利)
		コンビニと協議し、府中特産物(農産物や府中刑務所製のパン)の販売
		福祉カフェの設置
		食べ物の自動販売機がほしい
	更衣室 シャワー室	各フロアに更衣室を設置する
		ロッカーをもう少し大きくしてほしい
		市民も使用可能なシャワー室を設置する
	その他	トイレの入口の構造は、外から見えないようにする

女性職員テーマ	分類	意見
女性職員の視点で感じていること、新庁舎に必要なだと思う機能について	トイレ	洗面台の数、個室数が不足している(フロアによっては、昼休みなどに並んでいる)
		パウダールーム、歯磨きコーナーが欲しい
		職員だけが使えるような、小物入れがトイレの中に欲しい
		鏡前の幅20cm程度のスペースでは足りないので、手を洗うときに荷物を置いておく場所やフックが欲しい
		全身が写る鏡が欲しい
		ストッキングが破れた際に使える、フィッティングボードが欲しい
		現在の1階の女性用トイレは、出入口から中の様子が見えてしまう
		男性用トイレ入口のガラス越しに、後姿が見えるのが不快
	更衣室	職場内にコートかけが欲しい
		更衣室は職場に近い場所に欲しい
		夜行くのが怖い。人感センサー式の照明・非常用のベルが欲しい
		現在のロッカーは幅25cm程度しかなく、狭い
		女子の更衣室内に洗面台があるといい
	休憩室	臨時職員と職員の休憩室を分けて欲しい
		各階に男女共用の休憩室及び、どこかの階に1カ所男女別の横になれる和室が欲しい
		畳の部屋だけでなく、テーブルと椅子のある部屋が欲しい
		畳敷きの部屋は、ストッキングがひっかかったり足に跡がついたりするのが気になる
		体調を崩した際には「健康管理室」に行っているが、よほどひどい状況でないと利用しない
		ちょっと体調が悪い時に気軽に休める場所が欲しい
		職員が屋食を摂る場所が少ない (福祉課・税務課・子育て支援課など窓口関係は、市民から見えるので自席では食べる事が出来ない)
	給湯室	洗面台・手洗いが欲しい
		現在は、暗く、衛生面も良くなく、清潔感に欠ける
	授乳室	職場との行き来に気を遣う
		現在は、1階の北入口の右側にあり、入口に近いので寒く、鍵がかけられないので安全面に心配がある数も不足している
		子育て関係のフロアにあると良い
		全庁的にオムツ替えのスペース、子供用のトイレが無い
		子供用の小さい便器があると良い。2重の便座シート式のものは使いづらい
		適度な広さの個室が欲しい
		ミルク用のお湯が出ると良い(足し湯や、すすぎ洗いに使える)
	その他	ソファの座面は柔らかいほうが良い
		現在の売店の位置が悪い
		現在のように高層となる建物の場合は、1階だけではなく中間階にも自販機コーナーが欲しい
		執務室内の作業スペースと、会議室は出来れば別に確保して欲しい
		庁舎内に、職員利用の為の保育所や、市民利用として一時保育所のようなものがあると良い
		手続きの際に1時間程預かってもらえるだけで、助かるという声を聴いている
		定時以降に残業している際に、人が入ってきて怖いと思うことがある。職場内に不審者通報ブザーがあると良い